商店街番号：

**商店街用**



**大阪府商店街支援事業に関するアンケートへのご協力のお願い**

委託元：大阪府商工労働部中小企業支援室商業・サービス産業課

（受託事業者：本事業事務局（大阪府商店街振興組合連合会・株式会社産經アドス共同企業体））

大阪府の商店街支援事業の推進にご理解、ご協力を賜りありがとうございます。

大阪府では、「商店街等モデル創出普及事業」において、新しい生活様式（ニューノーマル）に沿った「ICT活用」や地域内経済を循環させる「バイローカル」の「モデル創出」や「成果の普及」に取り組んでいます。

また、今年度は、「商店街店舗魅力向上支援事業」において、商店街や店舗の魅力発信やデジタル化の推進、「商店街等需要喚起緊急支援事業」において、国事業と連動した商店街等の需要喚起に取り組んでいます。

この度、商店街支援事業の効果測定のため、事業を活用された商店街組織に対してアンケート調査を実施しますので、趣旨をご理解の上、ご協力を賜りますようお願い致します。

【アンケート調査提出期限・提出先】

本事業

特設サイト

はコチラ→



本アンケート調査に回答を記載頂き、下記のとおり提出してください。

提出期限：令和４年１2月２０日（火曜日）

提出先：本事業事務局　大阪府商店街振興組合連合会・株式会社産經アドス共同企業体

〒540-0029 大阪市中央区本町橋２番５号　マイドームおおさか６階

TEL　06-6947-4333（10:00～17：00　土曜日、日曜日および祝日を除く）

FAX　06-6947-4338

|  |
| --- |
| ――――――ご記入にあたってのお願い――――――― |
| １． | ご記入は、代表者、もしくは代表者が指定する方にお願いいたします。 |
| ２． | 設問へのご回答は、選択肢がある場合は当てはまる番号を〇で囲み、（　　）内は自由記述でご回答ください。それ以外の回答方法をお願いしている場合は、それに沿ってお答えください。 |
| ３． | 特にことわりのない場合、令和４年１1月３0日現在の状況でお答えください。 |
| ４． | 同封の返信用封筒又はFAXを用いて、**令和４年**１2月２０日（火曜日）　までにご回答ください。 |

Ⅰ　基本情報　＜令和４年11月30日基準日＞　-----------------------------------------

Ｑ１:　**商店街組織等の基本的な情報について**記載ください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 商店街組織名 |  | 設立年月日 |  |
| 事務所等所在地 |  | TEL |  |
| メールアドレス |  | FAX |  |
| ホームページ等URL |  |
| 代表者役職・氏名 |  |
| 回答者役職・氏名 |  |
| 商店街を構成する店舗数 | 　　　　　　 　 　店舗 | 事務局専従スタッフの有無 | 有　・　無 |
| 上記のうち商店街組織加入店舗数 | 　　　　　　　 　店舗 | スタッフ有りの場合の人数 | 　　　　　　　人 |

Ⅱ　新型コロナウイルス感染症の影響　-------------------------------------------------

Ｑ2　コロナ禍での商店街への影響について、当てはまるものを選んでください。（複数回答可）

　　　　また、選択した影響の具体的な内容を右側の空欄に記載ください。

|  |
| --- |
| ↓下記（　　　）に選択した項目の具体的な内容を記載ください。 |
| 1. | 来街者の増減 | ※昨年度の４月及び１０月を100％とした来街者数の比率を記載（例：人数が、20%増加場合⇒120％、人数が、30％減少した場合⇒７０％）４月　（　　　　　　　　）％　　　　　１０月　（　　　　　　　　）％ |
| ２. | 売上の増減 | ※団体に加盟している店舗の売上について、昨年度を１００％とした場合、今年度の平均増減比率及び特に増減比率が大きい業種を記載（例：売上が平均20％増加した場合⇒１２０％、売上が平均３０％減少した場合⇒７０％）平均増減率　約　（　　　　 　　　）％ 　 特に増減している業種（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ３. | 店舗の休業や閉店 | ※令和４年４月以降に休業した店舗数、閉店・出店した店舗数を記載休業店舗数（　　　　　　）店　　閉店した店舗数（　　　　　　）店　出店した店舗数（　　　　　　）店 |
| ４. | その他 | ※上掲した以外に受けたコロナの影響があれば記載（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

Ｑ３　新型コロナウイルス感染症に対して、商店街組織及び各店舗で取り組んだ「感染症拡大予防対策」の状況について**、**当てはまるものをそれぞれ**１つ**選んでください。

感染症拡大予防対策（例）

（商店街）・啓発素材（のぼり、タペストリー）、アルコール等の設置　・HP、街内放送等による感染症対策を実施の啓発　　等

（店舗）　　・アクリル板、CO２センサー等の設置　・検温の実施　・換気の徹底　等

【商店街組織全体の取組み】

１．昨年度の取組みを継続できた　　　　　　　　　　　　　　　２．昨年度を上回る対策を実施できた

３．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

【各店舗の取組み】

１．昨年度の取組みを継続できた　　　　　　　　　　　　　　　２．昨年度を上回る対策を実施できた

３．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

Ⅲ-１　大阪府の今年度の取組みについて（商店街店舗魅力向上支援事業）----------------------

Ｑ4　「商店街店舗魅力向上支援事業」に対する評価について、当てはまるものを１つ選び、その理由を記載してください。

大阪府商店街店舗魅力向上支援事業

魅力発信：大阪府商店街魅力発見サイト「ええやん！大阪商店街」による情報発信

　　　　　　　　　特設Yahoo!ショッピングサイト（クーポン発行によるキャンペーン実施）

　　　　　　　　　大手出版社との連携によるデジタル冊子発行

　　　　　　　　　SNSを活用した商店街写真等投稿キャンペーン、クイズキャンペーン等の実施

デジタル化：商店街におけるデジタル化説明会の実施

　　　　　　　　　　ECショップ、テイクアウト・デリバリー、SNS開設等、デジタルツールの導入に向けた店舗への支援

１．評価する 　　　　　　　　　　　　２．どちらかといえば評価する

３．どちらかといえば評価しない ４．評価しない

Ｑ5　【Q4で「１．評価する」「２．どちらかといえば評価する」を選択した商店街は回答してください】

評価するとした取組みについて、当てはまるものを選んでください。（複数回答可）

１．大阪府商店街魅力発見サイト「ええやん！大阪商店街」による情報発信

２．特設Yahoo!ショッピングサイト（クーポン発行によるキャンペーン実施）

３．大手出版社との連携によるデジタル冊子発行

４．SNSを活用したキャンペーン(商店街写真等投稿、クイズキャンペーン等)の実施

５．商店街におけるデジタル化説明会の実施

６．ECショップ、テイクアウト・デリバリー、SNS開設等、デジタルツールの導入を希望される店舗への支援

Ｑ6　Q5の取組みにより、来街者の増加や店舗の売上げの増加につながりましたか。

当てはまるものを１つ選んでください。

１．つながった 　　　　　　　　２．どちらかといえばつながった

３．どちらかといえばつながらなかった ４．つながらなかった

Ｑ７　商店街店舗魅力向上支援事業において、次年度以降も実施を希望される取組みを選んでください。（複数回答可）

１．大阪府商店街魅力発見サイト「ええやん！大阪商店街」による情報発信

２．特設Yahoo!ショッピングサイト（クーポン発行によるキャンペーン実施）

３．大手出版社との連携によるデジタル冊子発行

４．SNSを活用したキャンペーン(商店街写真等投稿、クイズキャンペーン等) の実施

５．商店街におけるデジタル化説明会の実施

６．ECショップ、テイクアウト・デリバリー、SNS開設等、デジタルツールの導入を希望される店舗への支援

７．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

Ⅲ-２　大阪府の今年度の取組みについて（商店街等需要喚起緊急支援事業）--------------------

Ｑ８　「商店街等需要喚起緊急支援事業」に対する評価について、当てはまるものを１つ選び、その理由を記載してください。

大阪府商店街等需要喚起緊急支援事業

HPでの情報発信、商店街活性化の参考になるマニュアルの作成、国事業（がんばろう！商店街事業）と連動し、商店街の需要喚起への支援を実施

１．評価する 　　　　　　　　　　　　２．どちらかといえば評価する

３．どちらかといえば評価しない ４．評価しない

Ｑ９　【Q８で「１．評価する」「２．どちらかといえば評価する」を選択した商店街は回答してください】

本事業の活用により、商店街の需要喚起（イベント等）の再開に向けたきっかけになりましたか。

１．きっかけになった 　　　　　　　　　　　　２．どちらかといえばきっかけになった

３．どちらかといえばきっかけにならなかった ４．きっかけにならなかった

Ⅲ-３　大阪府の今年度の取組みについて（商店街等モデル創出普及事業）----------------------

Ｑ１０　「商店街等モデル創出普及事業」に対する評価について、当てはまるものを１つ選び、その理由を記載してください。

大阪府商店街等モデル創出普及事業

モデル創出：新しい生活様式に沿った「ICT活用」や地域内経済を循環させる「バイローカル」のモデル事業の実施

モデル普及：特設Webサイトを通じた情報発信、事例集の作成・配布、モデル普及セミナーの開催

商店街アドバイザーによる相談サポート

１．評価する 　　　　　　　　　　　　２．どちらかといえば評価する

３．どちらかといえば評価しない ４．評価しない

Ｑ１１　【Q10で「１.評価する」「２.どちらかといえば評価する」を選択した商店街は回答してください】

評価するとした取組みについて、当てはまるものを選んでください。（複数回答可）

１．ICT活用の「モデル事業」の実施

２．バイローカルの「モデル事業」の実施

３．商店街アドバイザーによる「相談サポート」　（随時）

４．「事例集」の作成・配布　（今後配布予定）

５．特設Webサイトを通じた「情報発信」　（随時、発信）

６．「モデル普及セミナー」の開催　（現在第１回、第２回を公開中）

７．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

Ｑ１２　今年度、令和３年度にモデル創出事業を実施した商店街の事例紹介及び、国の施策、ICT活用、バイローカル活用事例について、計３回オンラインセミナーを開催いたします。ついては、今後、モデル普及セミナーにおいて、「**受講されたいテーマ」**に当てはまるものを選んでください。（複数回答可）



【参考】モデル普及セミナー

URL： <https://www.pref.osaka.lg.jp/shogyoshien/modelhukyu/hukyuu_semina_r4.html>

【１回目】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　【２回目】

第１部：中小企業庁の商業振興施策について　　　　　　　　　　　第１部：モデル創出事業の事例紹介

第２部：コミュニティづくりとまちづくり　　　　　　　　　　　　　　　　　　(１)「千日前音声ガイド」によるまちなか周遊促進モデルづくり

第３部：商店街の新たな潮流とは:全国の事例から　　　　　　　(２)隣接商店街と一体となった「食の魅力・テイクアウト」の浸透

第４部：大阪府の商業振興施策について　　　　　　　　　　　　　　 (３)近隣大学ゼミとの連携による地域の魅力ある店舗マップ制作

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　第２部：大阪府商店街店舗魅力向上支援事業について

【２回目】

第１部：モデル創出事業の事例紹介

(１)「千日前音声ガイド」によるまちなか周遊促進モデルづくり

(２)隣接商店街と一体となった「食の魅力・テイクアウト」の浸透

(３)近隣大学ゼミとの連携による地域の魅力ある店舗マップ制作

第２部：大阪府商店街店舗魅力向上支援事業について

１．WEB、SNS等による情報発信ツールの活用事例　　 ２．キャッシュレス促進やポイント運営

３．ARやVR活用によるデジタル商店街事例　　　　 ４．店舗へのデジタル化支援

５．バイローカル事例　　　　６空き店舗活用事例　　　７．国、府の商店街施策説明

８．他府県の商店街活性化事例　　　　９．その他（　　　　　　　　　　　 ）

Ｑ１３　商店街等モデル創出普及事業では、「ICT活用」及び「バイローカル」をテーマに事業を実施してきました。今後、府事業で扱ってほしいテーマ等がございましたらご記載ください。

Ⅳ-1　商店街での今年度の取組みについて　--------------------------------------------

Ｑ1４　今年度の商店街での「需要喚起の取組み」について、当てはまるものを１つ選んでください。

４

需要喚起の取組み・・・イベント、プロモーション、商品開発等、商店街の集客のための組織的な取組み

　１．実施した

２．（実施する予定だったが）実施できなかった

３．実施しなかった

Ｑ1５　【Q14で「１．実施した」を選択した商店街は回答してください】

実施した取組みについて、当てはまるものを選んでください。（複数回答可）

１．イベント（商店街での販促イベント）

２．プロモーション（Webサイトの作成、情報発信アプリの開発等）

３．商品開発（商店街グッズや名物グルメの開発等）

４．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

Ｑ16 【Q14で「１．実施した」を選択した商店街は回答してください】

実施した取組みの資金について、当てはまるものを選んでください。（複数回答可）

１．大阪府の事業を活用して実施した

２．国や市町村、商工会等の事業を活用して実施した

３．商店街独自（自己資金等）で実施した

４．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

Ｑ17 【Q14で「２．（実施する予定だったが）実施できなかった」「３．実施しなかった」を選択した商店街は回答してください】

需要喚起の取組みを実施しなかった理由について、当てはまるものを選んでください。（複数回答可）

１．新型コロナウイルス感染症の拡大を懸念する声が商店街内であった

２．資金が準備できなかった

３．実施体制（人員や組織）が準備できなかった

４．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

Ⅳ-2　商店街としての今後の取組みについて　-------------------------------------------

Ｑ１８　商店街で、下記の１～９の取組みの実施状況を「実施済み（実施中）」、「実施を具体的に検討中」、「実施したい（未着手）」「実施予定なし」から当てはまる箇所に○を付けてください。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 商店街での今後の取組み | 実施済み（実施中） | 実施を具体的に検討中 | 実施したい（未着手） | 実施予定なし |
| １ | 多言語対応（多言語デジタル表示、既存翻訳サービスの活用等） |  |  |  |  |
| ２ | インバウンド、インボイス対応（免税、キャッシュレス）等 |  |  |  |  |
|  | 商店街での今後の取組み | 実施済み（実施中） | 実施を具体的に検討中 | 実施したい（未着手） | 実施予定なし |
| ３ | WEB、SNS（Instagram、Twitter、LINE等）等による情報発信 |  |  |  |  |
| ４ | 万博との連携（グッズ開発等） |  |  |  |  |
| ５ | 空き店舗対策 |  |  |  |  |
| ６ | 若者や学生（近隣の学校）との連携 |  |  |  |  |
| ７ | ICT活用（非対面、非接触化等）（具体的にあれば　　　　　　　　　　） |  |  |  |  |
| ８ | バイローカルに関する取組み(イベント等)（具体的にあれば　　　　　　　　　　） |  |  |  |  |
| ９ | その他（具体的に　　　　　　　　　　　　　） |  |  |  |  |

Ｑ１9 来年度以降、商店街でイベント等の事業を実施（再開）する際に課題となることはありますか。

当てはまるものを選んでください。（複数回答可）

１．課題はない　　　　　　　　　　　　　 　2．感染症対策　　　　　　 ３．開催時期

４．事業資金　　　　　　　　　　　　　　　 　５．イベント企画の内容　　 　　　 ６．国等への申請事務

７．広報・情報発信　　　　　 ８．インバウンド受入体制　　　　9．万博に連動した取組み

10．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

Ｑ20 来年度以降、商店街でイベント等の事業を実施（再開）するにあたって、事業資金として当ては
まるものを選んでください。（複数回答可）

１．商店街の自己資金

２．国や市町村、商工会等の事業資金

３．他の資金支援（利用予定の資金支援を具体的　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

４．資金支援があれば実施

５．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

Ⅴ　商店街でのデジタル化の取組みについて　-------------------------------------------

Ｑ2１　商店街での「デジタル化の取組み」について、下記の１～７のデジタル化対応の状況を「実施済み（実施中）」、「実施を具体的に検討中」、「実施したいが未着手」「実施予定なし」から当てはまる箇所に○を付けてください。

デジタル化の取組み・・・ホームページ、SNS、商店街アプリ、店舗へのデジタル化支援（オンラインショップ、テイクアウト・デリバ

リーなど）など、デジタル活用による商店街や店舗の情報発信、販路拡大、需要喚起などの組織的な取組み

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | デジタルツール | 実施済み(実施中) | 実施を具体的に検討中 | 実施したいが未着手 | 実施予定なし |
| １ | ホームページ作成 |  |  |  |  |
| ２ | SNS（Instagram、Twitter、LINE等）の活用 |  |  |  |  |
| ３ | 商店街アプリ開発や既存アプリの活用 |  |  |  |  |
| ４ | キャッシュレス促進やポイント運営 |  |  |  |  |
| ５ | ARやVR活用によるデジタル商店街の取組み |  |  |  |  |
| ６ | 店舗へのデジタル化支援（オンラインショップ、テイクアウト・デリバリー等） |  |  |  |  |
| ７ | その他（具体的に　　　　　　　　　　　　） |  |  |  |  |

Ｑ2２　【Q21の全ての項目で、「実施する予定なし」を選択した商店街は回答してください】

実施しない理由について、当てはまるものを選んでください。（複数回答可）

１．デジタルツール等の管理者がいない

２．デジタルツール等を運営する経費が不足

３．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

※※※※※※質問は以上です。ご協力いただき誠にありがとうございました。※※※※※※